

親と子、孫の3世代に終活や相続対策を提供する

あすか税理士法人

札幌市中央区大通西14丁目1-14 NEO B 1D・2階
 TEL 0120-199-9000 <http://www.asuka-zeirishi.com/>

終活の認知度の高まりとともに
 トラブルも増加。自己流の終
 活で望んだ結果にならなかつた
 例や、手段ばかりが先行した結
 果、家族間の行き違いから遺恨
 が残るケースもある。専門家の
 相談やアドバイスが必要だ。

「あすか税理士法人」は、税理
 士11人が在籍するなど道内トッ
 プクラスの業容を誇る。傘下に
 「あすか行政書士法人」を擁し、
 税理士と行政書士が連携して終
 活に関わるプランニングを一体

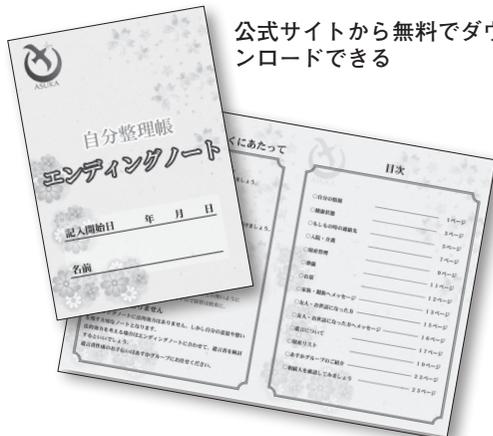
的に提供できるのが特徴。節税
 対策や税務申告の代行から相続
 や贈与税のシミュレーション、
 家族信託などの財産管理対策か
 ら遺言書の作成まで担う。

「終活は早めの対策が重要で
 が、まず家族間でしっかりと話し
 合うことです。特に子から親に
 終活の話題を切り出すのはハー
 ドルが高いですが、私どもが仲
 介いたします。親と子、孫の3
 世代での終活を推奨しています」
 と相澤和利行政書士。

そこで札幌市中央区南1条西
 10丁目に、家族が集まれる「相
 続贈与相談サロン大通 For
 te」を構えた。落ち着いた雰
 囲気の中で相談が可能で、市電
 通り沿いのため交通の利便性も
 高い。遠距離の場合はZOOM
 などオンラインにも対応する。

近年、注目が高まる家族信託
 についても、道内外から年間50
 件近い相談を受託。家族間で信
 託契約を結ぶことで、生前の財
 産管理や遺言の代用ができるな
 ど、終活には欠かせない存在だ。
 「終活は次世代のスタートです。
 残された人が安心して暮ら
 せるかという観点から、エン

公式サイトから無料でダウンロードできる



ディングノートや遺言、成年後
 見制度の活用なども提案いたし
 ます」と中野研税理士。

終活の最初の一步として推奨
 するエンディングノートは、こ
 の春から同法人の公式サイトか
 ら無料ダウンロードできるサ
 ービスも始めた。

「家族が見えるところに置いて、
 終活の会話のきっかけにしてく
 ださい。気負わず取り組んでほ
 しい」と三浦大和行政書士。



相澤和利行政書士



中野研税理士



三浦大和行政書士